



備南東地区中学校総合体育大会

6月20日(土)～22日(月)に開催された備南東地区中学校総合体育大会に、野球部、バレーボール部、ソフトテニス部(男子・女子)が出場しました。3年生にとっては集大成となる大会となり、各会場で熱戦が繰り広げられました。ひたむきにプレーする3年生の背中には、後輩の目にしっかりと焼き付いたはずです。まさに「想いを後輩につなげた」感動的な大会となりました。

また、保護者の皆様には、日頃からの送迎や体調管理などのサポートをはじめ、大会当日も最後まで温かいご声援をいただき、本当にありがとうございました。今後とも、部活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<野球> 1回戦目は東陽中と対戦しました。規定の7回を同点で迎え、その後は、タイブレークへ突入しました。ベンチやスタンドからの熱い応援も選手の背中を押し、9回裏に、劇的なサヨナラ勝ちを収め、グラウンドには歓喜の輪ができました。

2回戦目は倉敷第一中と対戦しました。2回戦目は厳しい展開となりましたが、チーム一丸となって最後まで頑張ることができました。



<ソフトテニス> 男子は団体戦で玉島北中、女子は児島中と対戦しました。ともに惜敗となりましたが、随所にすばらしいプレーが見られました。個人戦では、男子は2ペアが見事1勝をあげました。女子は惜しくも敗退となりましたが、それぞれが全力を尽くしました。今回の悔しさと課題を次の練習に生かし、さらなるレベルアップを目指してほしいと思います。



<バレーボール> 1回戦目は福田南中と対戦しました。1セットを先取しましたが、その後は、一進一退の攻防の末、惜しくも敗退となりました。結果は悔しいものとなりましたが、コート内外で声を掛け合い、仲間を鼓舞し続ける姿に感動しました。

